

平成 25 年度研修会

■第1回研修会(県立西部総合職業技術校の施設見学会)

記念すべき、本推進協議会の初めての事業として、第1回研修会が、平成25年7月26日(金)15時から、会員51名の参加で、西部総合職業技術校で実施されました。研修会の当日は、秦昌樹校長のあいさつの後、各分野5グループ(工業技術、自動車整備、情報、建築、社会サービス)に分かれて、広々とした新しい施設や設備はもちろんですが、訓練を受講している技術校生の様子についても、じっくりと見学して、生の西部総合職業技術校を体感しました。

施設内を見学した後には、各分野5グループに分かれて、担当の西部総合職業技術校の指導員と意見交換の場があり、見学会での感想をはじめ、西部総合職業技術校への要望、人材育成に関する意見、企業現場の状況など、会員と西部総合職業技術校指導員相互での意見交換ができました。

■第2回研修会(神奈川科学技術アカデミー及び日産自動車座間事業所の見学会)

平成25年11月6日(水)9時から17時まで、第2回研修会(施設見学会)を実施しました。見学先は、公益財団法人神奈川科学技術アカデミー(KAST)と日産自動車株式会社座間事業所です。

参加人数は、20名でした。先ず、公益財団法人神奈川科学技術アカデミーの見学は、企業の研究者・技術者及びその管理者を対象とした産学公連携の中核的拠点ですが、イノベーションC研究室での光触媒の解説や、ナノレベルの観察・分析など、先端的かつ高度な科学技術分野での創造豊かな人材育成の現場を見ることができました。

次の日産自動車株式会社座間事業所の見学では、記念車庫において、実際に展示されている日産自動車の歴代の数々の名車を目の当たりにして、多くの参加者の皆さんが感心されていました。

また、日産自動車株式会社座間事業所の訓練センターでは、技能五輪を目前に控えた技能五輪選手達の練習を間近で見るだけではなく、技能五輪選手の皆さんへお話できる場をいただき、技能五輪を目指す、若い方々の熱い想いを知ることができました。朝から夕方まで、タイトなスケジュールでしたが、貴重な見学会となりました。

